

学校だより

12月号



発行日

令和6年 11月29日

発行者

台東区立黒門小学校

校長 飯塚 雅之

チーム黒門の皆様のご意見を生かして教育活動の充実を図ってまいります

副校長 岩崎 公慈

11月15日(金)16日(土)に開催した**展覧会・土曜学校公開**には多くの保護者・地域関係者の皆様にご来校いただき、ありがとうございました。4～6年生による「作品紹介タイム」を設定したこともあり、展覧会の会場は活気のある雰囲気でした。また、保護者の皆様のアンケートでは、お子さんの様子や学校の取組に対する様々な感想・ご意見をいただきました。

【寄せられたご感想】



- ・個性豊かな作品でとても面白かったです。細かい作り方やなぜこの形にしたのかを生き生きと話してくれて楽しく作ることが伝わってきました。
- ・子供の案内がよい試みだったと感じました。自分の作品だけでなく、他の子の作品のよいところやオススメの作品の紹介を一生懸命してくれて、こちらも詳しく楽しく触れることができました。
- ・会場に流れているBGM・ピアノの生演奏がとても素晴らしかったです。
- ・廊下ですれ違う時に、先生方はもちろん、児童のみなさんも気持ちのよい挨拶をしてくださいました。

- ・休み時間から授業への切り替えがとても早く、遊ぶ時は遊ぶ、学習する時は学習するというメリハリがキチッとされていて、見ていて気持ちがいいです。
- ・工夫しながら1年生に絵本の読み聞かせをしている姿をみて、成長を感じました。それぞれの学年にとってよい活動だなと思いました。
- ・授業終盤、問題を解き終わった児童がまだ解いている児童の横につき、教えている姿が印象に残りました。
- ・トラブルなどを聞くこともありましたが、実際に子供たちを見ると、幼い面や素直さも感じられ、安心しました。自分の目で見て感じることはとても大事なことだと改めて感じました。

11月15日(金)には今年度第2回目の**学校運営連絡協議会**を開催いたしました。学校運営連絡協議会は育ての会西尾会長、黒門同窓会大石会長を含む9名の地域・学校関係者によって構成され、年間を通じて学校の状況や教育活動の実際などを伝え、学校運営の充実や改善のためにご意見やご助言をいただいています。10月に開催した運動会、そして今回の展覧会を参観されて感じられたことをはじめ、授業の様子、校内の掲示物などについても様々な視点からご意見やご感想をいただきました。

保護者・地域・学校関係者の皆様からいただく称賛の言葉は可能な限り児童にも紹介し、励みとしています。師走を迎える今、保護者の皆様には2学期末の学校評価をお願いしています。改善策や時にいただく苦言についても実現可能なものから取り入れ、教育活動の充実に生かしています。児童自身の声も大切に受け止め、2学期のまとめ、今年度の締めくくりに向けた取組と共に、令和7年度に向けた準備を進めてまいります。